

# 平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	母子公費負担医療					継続			
コード	44	-	23	-	03	-	00	予算事業名	母子公費負担医療
担当部署	保健医療部	健康づくり支援課	母子保健担当	予算事業コード	会計 10	款 04	項 01	目 07	

## 1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 無 法令による実施義務 義務

基本目標(章)		根拠となる法令、条例等	母子保健法、障害者自立支援法、児童福祉法
方向性(節)		個別計画等の名称	次世代育成支援対策行動計画
施策			
細施策			

## 2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	未熟児養育医療、自立支援(育成)医療、結核療育医療、小児慢性特定疾患医療他療養を必要とする方に対し、療養の給付を行い、児の健全な育成を支援する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	療養を必要とする方の申請に基づき、給付の決定を行い、医療券を発行し、治療に要する医療費の一部を公費で負担する。

## 3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額	96,299	124,978	128,005	144,372	143,314	
事業費	A	92,007	120,064	125,027	129,228	143,314
人件費	B	7,400	11,100	14,800	14,800	14,800
総コスト(C=A+B)	99,407	131,164	139,827	144,028	158,114	158,114
正規職員(1年間の従事人数)	1.00人	1.50人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	39,985	55,587	59,279	72,396	72,396
その他特定財源	E					
市の財政負担(=C-D-E)	59,422	75,577	80,548	71,632	85,718	85,718

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

## 4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	養育医療給付受給者数	件	74	97	100	111	受給者数
成果	自立支援(育成)医療給付受給者数	件	115	179	115	108	受給者数
成果	小児慢性特定疾患医療給付受給者数	件	231	238	255	263	受給者数
	中心指標の考え方	本事業は、成果指標を中心に評価する。					
	指標に基づく評価	各受給者数は、年々微増傾向にある。制度を周知していく必要がある。					

## 5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	課題はない
受給者数の急激な増加はないが、個々の医療費の上昇により、事業費の増化が見込まれる。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	全国的に保健所業務として実施されている。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	事業の実施により、安心して医療を受けることが出来るため疾病の重症化を防止することが出来、また、経済的負担の軽減を図ることが出来る。事業を廃止した場合、市民に対する行政サービスの大幅な低下につながる。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
年々、増加傾向にある各種制度に対し、給付決定を行い、疾病の重症化の防止や経済的負担の軽減を図るため、周知、啓発を更に努める。	